

# Exhibitions 展覧会

## 次回特別展

ゴッホも、ルノワールも、すべてが日本初公開!!  
ザ・コレクション・ヴィンタートゥール  
スイス発一知られざるヨーロッパ・モダンの殿堂  
10月21日(木)～12月26日(日)

スイスの小都市ヴィンタートゥールの中核施設ヴィンタートゥール美術館は、ヨーロッパ近代美術を一望できる優れたコレクションを誇ります。本展では、これまで国外でまとめて展示されることのなかったこの作品群を初めて大規模に公開します。ファン・ゴッホやルノワール、ピカソら巨匠の名品に加え、ホードラーやジャコメッティなど、スイスおよびドイツ美術の優品も並べ、近代美術のダイナミックな展開を幅広い視野から紹介します。出品作品90点はすべて日本初公開です。



フィンセント・ファン・ゴッホ  
《郵便配達人ジョゼフ・ルーラン》  
1888年

## コレクション展

### 2010年度コレクション展Ⅱ

特集1 新収蔵品から見た現代  
特集2 ブラジル日系人画家の系譜  
小企画 美術の中のかたちー金氏徹平展  
7月17日(土)～11月7日(日)



小企画  
「美術の中のかたちー金氏徹平展」  
会場風景



半田知雄(農民)1956年

この一年間に当館に収蔵された作品から現代美術を中心に、またブラジル移民100年を記念して寄贈を受けたブラジル日系人画家の作品を紹介しています。初めて収蔵された映像作品である東手(Dolefullhouse)、オスカル大岩の最近作そして美術の中のかたちの金氏徹平の作品が注目です。

### 関連イベント

講演会「ブラジル美術の中の日系人画家」  
講師：金澤毅(美術評論家、成安造形大学名誉教授)  
10月31日(日) 14:00～15:30  
レクチャールーム 聴講無料

当館学芸員によるギャラリートーク  
7月31日(土)・9月4日(土) いずれも16:00～17:00  
エントランスホールに集合 聴講無料だが要観覧券

当館学芸員によるレクチャー  
「美術館にとつての新収蔵品とは?」  
10月3日(日) 15:00～16:00  
講師：河崎晃一(当館企画・学芸部門マネージャー)  
レクチャールーム 聴講無料

ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー  
会期中の金・土・日曜日 いずれも13:00から(約45分)  
エントランスホールに集合 要観覧券

「美術の中のかたち」関連イベント  
アーティスト・トーク 講師：金氏徹平  
8月8日(日) 14:00～15:30 レクチャールーム

ワークショップ 講師：金氏徹平  
9月18日(日) 13:30～15:30 展示室+アトリエ  
「芸術の館友の会」共催(定員30名)(要申込・有料)

子どものためのワークショップ 講師：金氏徹平  
10月24日(日) 13:30～15:30 展示室+アトリエ  
小・中学生と保護者(定員30名)(要申込・有料)

## その他のイベント

### 映画「降りてゆく生き方」

●8月29日(日)

<出演> 武田鉄矢  
ミュージアムホールにて  
11:00～、14:30～(2回上映)  
入場料：前売り1,500円(当日：2,000円) 全席自由  
主催：NPO法人 オーガニック・ライブ・コラボレーション  
お問い合わせ：078-451-2898  
※早朝、深夜の電話はご遠慮ください。

### 第29回関西モダンアート展

●9月7日(火)～12日(日)

ギャラリーにて  
10:00～18:00(入場は17:30まで)  
ただし、7日は14:00開場、12日は10:00～16:00まで  
入場料：無料 主催：モダンアート協会大阪・京都・徳島支部

### 王曉玖水墨画展

●9月14日(火)～19日(日)

ギャラリーにて  
10:00～18:00(入場は17:30まで)  
ただし、9月19日は10:00～15:00まで  
入場料：無料 主催：中国文化芸術センター

### 黄河—中村貞夫展

●9月23日(木・祝)～10月6日(水)

ギャラリーにて  
10:00～18:00(入場は17:30まで)  
入場料：無料  
主催：毎日新聞社、中村貞夫展実行委員会

### 黄河—中村貞夫展 アートフォーラム

●9月23日(木・祝)

<テーマ> 「四大文明」に挑戦する中村貞夫  
<講師> 鷲田清一(大阪大学教授)、  
筒井康隆(作家)、中村貞夫  
ミュージアムホールにて 14:00～16:00  
入場料：無料 要申込・しめ切り9月8日(水)  
お問い合わせ：毎日新聞社事業部(06-6346-8391)

## 平成22年度 後期美術講座のご案内

### 受講者募集

初心者の方を対象にした実技講座  
(10月～平成23年3月の期間で全17回・定員30名)

火曜	デッサン(A・B) 講師：山口静治	水曜	洋画(A・B) 講師：田中美和
木曜	木版画 講師：坂本恭子	木曜	日本画 講師：遠藤隆俊
金曜	エッチング 講師：吉田真紀子	金曜	水彩画 講師：三原康男

※デッサンのAとB、洋画のAとBは同一内容です。  
受講料：16,000円  
対象者：満18歳以上で、県内に在住・在勤・在学の方。  
応募方法：往復はがきに①氏名②年齢③郵便番号④住所⑤電話番号・  
FAX番号・メールアドレス⑥希望講座名(A・B別)をご記入  
の上、お申し込みください。  
申込・お問い合わせ：兵庫県立美術館 美術講座係(078-262-0908)  
しめ切り：平成22年9月15日(水) 必着

## 友の会

アートとともっと友だち!

平成22年度  
兵庫県立美術館「芸術の館友の会」  
会員募集中!

会員期間 平成22年4月1日(木)～平成23年3月31日(木)

「芸術の館友の会」は、美術を愛し、美術館の活動をサポートすることを目的としています。ご入会いただくと、会員証で特別展をご覧いただけたり(会員種別により鑑賞回数異なります)、コレクション展を何度でもご覧いただける他、館内のショップやレストラン等での割引や隔月で会報誌や美術館の情報をお届けするなど嬉しい会員特典があります。9月は美術の中のかたち展関連イベント、11月は海外美術鑑賞旅行を予定しています。美術ファンに向けた楽しい行事や特典をご用意しています。この機会に是非ご入会ください。

※美術情報センター内、カウンターにて入会受付中! 詳細は、ホームページもしくは友の会事務局までお問い合わせください。  
お問い合わせ：078-262-0916  
Eメール：tomonokai@artm.pref.hyogo.jp

## シネマサロン

<県美特別上映会・平成22年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業>

### 「日本アニメ映画特集」

●8月20日(金)・21日(土)

日本アニメの歴史を画した劇場用長編動画の代表作を上映。

「西遊記」(東映、88分)

「太陽の王子 ホルスの大冒険」(東映、82分)

「長靴をはいた猫」(東映、80分)

「火垂るの墓」(新潮社、89分)

ミュージアムホールにて

各作品の上映日時は「西遊記」(20日10:30～/21日16:30～)「太陽の…」(20日12:30～/21日14:30～)

「長靴を…」(20日14:30～/21日12:30～)「火垂る…」(20日16:30～/21日10:30～)

1作品 500円(中学生以下無料)

<KEN-VI名画サロン>

### 「道」

●8月27日(金)・28日(土)

大道芸人ザンパノは、ジェルソミーナという少し頭の弱い娘とともに旅廻りをしている。家畜のような扱いを受けるものの、2人が加わったサーカス団の若者が彼女を励まし力づけてくれた。しかし、ザンパノはその若者をはずみで殺してしまう。以来、ジェルソミーナは泣き続け、役に立たなくなって置き去りにされる…。ニーノ・ロータの哀切なメロディーとともに映画史に残る名作。(イタリア映画107分)

<監督> フェデリコ・フェリーニ

<出演> ジュリエッタ・マシーナ、アンソニー・クインほか

ミュージアムホールにて

両日とも1回10:30～/2回13:00～/3回15:30～の3回上映

1人1,000円

<県美シネマクラシック>

### 「自転車泥棒」

●9月17日(金)

戦後のイタリア。長い失業の末、やっとポスター貼りの仕事を得た父親は、質屋から自転車を請け出す盗まれてしまう。父親とともに懸命に自転車を探し回る少年。自転車がなくてまた失業すると焦る父親。思い余って…。(イタリア映画84分)

<監督> ヴィットリオ・デ・シーカ

<出演> ランベルト・マジョラーニ、エンツォ・スタヨーラほか

ミュージアムホールにて

1回10:30～/2回13:00～/3回15:30～の3回上映

1人800円

<県美シネマクラシック特別上映会>

### ショパン生誕200年記念「別れの曲」

●9月26日(日)

激動のワルシャワから芸術の都パリへ…。「ピアノの詩人」ショパンの若き日の愛と苦悩が、初恋の人コンスタンティアとの悲恋を縦糸に、ジョルジュ・サンドやフランツ・リストら豪華な登場人物たちとの交流を横糸にして、鮮やかに描き出される。(ドイツ映画91分)

<監督> ゲツァ・フォン・ボルヴァー

<出演> ヴォルフガング・リーベンアイナー、ハンナ・ヴァーグほか

ミュージアムホールにて

1回10:30～/2回14:00～の2回上映

☆各回とも上映開始前にピアニスト井上麻紀さん(左ページ9/25「美術館の調べ」参照)による「私にとつてのショパン」というトークがあります。

1人800円



7月1日撮影(ス旅行 夏の野外彫刻めぐり)